

三省堂創業140周年記念企画

「日本映画作品大事典」刊行記念トークショー

日本映画の事典をつくる

山根貞男(編者) × 鈴木一誌(ブックデザイナー)



日本映画作品大事典

山根貞男編



9784385159034



1920574380003

百年を超える日本映画史を
一望のぞきに見渡す
空前の作品データベース。

発売記念特別定価(本体38,000円+税)
2021年12月末日まで
定価(本体43,000円+税)
ISBN978-4-385-15903-4
C0574 Y38000E(0) 三省堂

1908年から2018年までを対象に、約1,300の監督と約19,500の作品を収録した日本映画についての大事典が
ついに刊行された。この2021年の日本映画界最大の事件となる「日本映画作品大事典」はどのようにつくられていったのか。
企画立案から刊行までの22年間にわたり、紆余曲折と試行錯誤をくりかえしながら決定された編集方針。膨大な監督と
作品の数々をどう紙面でみせていくかの過程。何に留意し何を残そうとしたのか。
前代未聞の事典づくりを具体的なエピソードをまじえながら、編者とブックデザイナー、そして編集者があつく語りま

2021.
8/8 [日] 15:00-17:30 (予定)

会場: ユーロスペース

● 入場料: 一般1,000円/会員800円 ※第一部、第二部通し(途中休憩あり)

第一部: 「企画立案から本格的な編集作業へ」

[登壇者] 山根貞男(編者) 瀧本多加志(三省堂編集者)

[聞き手] 鈴木一誌(ブックデザイナー)

第二部: 「本文レイアウトから造本設計へ」

[登壇者] 鈴木一誌 瀧本多加志

[聞き手] 山根貞男